

ROBOT ID × VCRM SSO 設定

操作マニュアル

2023 年 9 月 29 日

ブルーテック株式会社

目次

■1 ROBOT ID と VCRM の SSO 連携の流れ.....	1
■2 ROBOT ID の設定.....	2
2-1 カスタム属性を作成する.....	2
2-2 カスタム属性を設定する.....	2
2-3 SAML 設定を行う.....	4
2-4 証明書のダウンロードを行う.....	6
■3 VCRM の設定.....	8
3-1 SSO 設定を行う.....	8

※ご利用ブラウザ、端末のバージョン等により表示画面が異なる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

■ 1 ROBOT ID と VCRM の SSO 連携の流れ

ROBOT ID のシングルサインオン（以下、SSO）を利用して他システムと連携するためには、「カスタム属性」「SAML 設定」「セキュリティルール」「アカウント」の設定が必要です。本書では「カスタム属性」の作成手順と VCRM と連携する際の「SAML 設定」の設定値についてご案内いたします。

他の設定は操作マニュアル「ROBOT ID」をご参照ください。

本設定は ROBOT ID のアドミニストレーターアカウント、VCRM の管理者アカウントからのみ設定可能です。

STEP1 ROBOT ID 側でカスタム属性を作成する



STEP2 ROBOT ID 側で SAML の設定を行う



STEP3 ROBOT ID 側で証明書をダウンロードする



STEP4 VCRM 側で SSO の設定を行う

VCRM をご利用いただくには、VCRM をご契約いただく必要がございます。

また、VCRM に別途ご利用ユーザーのアカウント登録が必要です。

■ 2 ROBOT ID の設定

ROBOT ID にてカスタム属性の作成、VCRM 用の SAML 設定および証明書のダウンロードを行います。設定は ROBOT ID のアドミニストレータアカウントからのみ実施可能です。

設定方法について詳細は操作マニュアル「ROBOT ID」も併せてご参照ください。

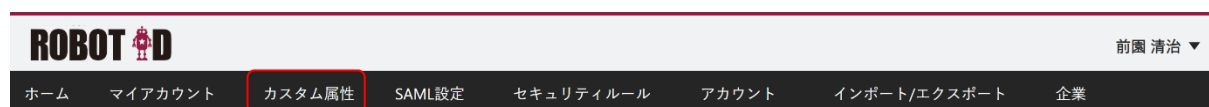
2-1 カスタム属性を作成する

SAML 設定の「名前識別子の値」(SAMLResponse の NameID) と「属性マッピング」の「属性値」に設定するカスタム属性を作成します。

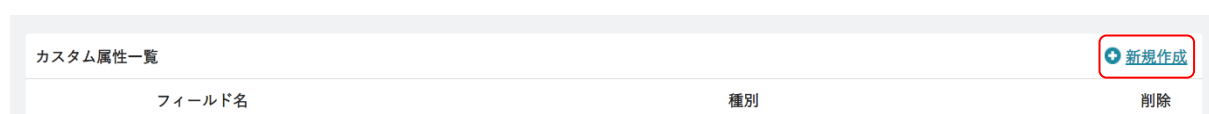
POINT

VCRM の場合、「名前識別子の値」(SAMLResponse の NameID) には VCRM のログイン ID (メールアドレス) を設定します。値の設定は各アカウントで行います。

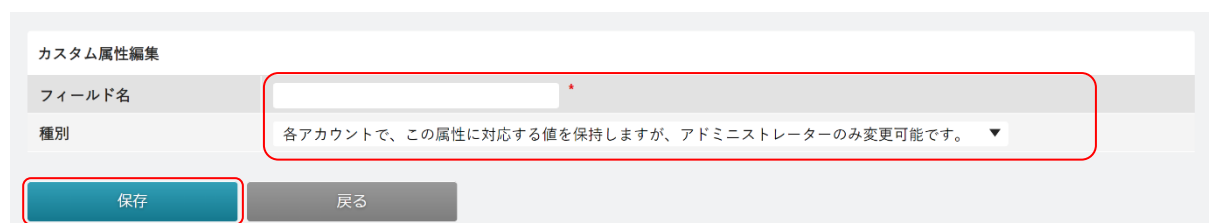
VCRM のログイン ID 用項目が作成済みの場合は、新規作成する必要はございません。



1. 「カスタム属性」タブをクリックします。



2. 「新規作成」をクリックします。



3. 項目を設定し、「保存」をクリックします。

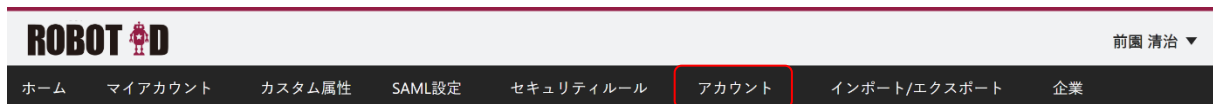
POINT

セキュリティ上、種別は「各アカウントで、この属性に対応する値を保持しますが、アドミニストレータのみ変更可能です。」を選択し、設定値をアドミニストレータで管理することを推奨します。

2-2 カスタム属性を設定する

VCRM との連携用に作成したカスタム属性の値を設定します。

ここでは種別を「各アカウントで、この属性に対応する値を保持しますが、アドミニストレータのみ変更可能です。」とした場合の手順をご案内します。他の種別を選択した場合は操作マニュアル「ROBOT ID」をご参照ください。



1. 「アカウント」タブをクリックします。

アカウント一覧 新規作成 招待

検索

ログインID	名前	メールアドレス	セキュリティルール	パスワード再発行	削除	アカウントロック
b0000@example.com	前園 清治	b0000@example.com	役員用			
b0001@example.com	高宮 ひろ	b0001@example.com	役員用	再発行	削除	オープン中
b0006@example.com	宮崎 貴生	b0006@example.com	営業部	再発行	削除	オープン中

2. 設定するアカウントのログイン ID をクリックします。

アカウント詳細 編集

ログインID	b0000@example.com
名前	前園 清治
名前 (カナ)	マエゾノ キヨハル
利用許可スマートフォン端末	設定

カスタム属性 編集

生年月日	
ログインメールアドレス	

Web Authentication 登録 編集

有効	名前	識別名	登録時のデバイス	最終使用日時	IPアドレス制限の対象	本人性確認を実施	削除

戻る 戻る

3. 「編集」をクリックします。

ROBOT ID × VCRM SSO 設定

アカウント編集

ログインID	b0000@example.com *		
名前	姓 前園 *	名 清治 *	ミドルネーム
名前 (カナ)	セイ マエゾノ	メイ キヨハル	ミドルネーム
メールアドレス	b0000@example.com *		
通知用メールアドレス	b0000@example.com *		
タイムゾーン	Asia/Tokyo, 日本標準時 ▼		
権限	アドミニストレーター ▼		
セキュリティルール	役員用 ▼		
会社電話番号	0300000000		
携帯電話番号			
内線			
事業部			
部門			
役職			
社員ID			

カスタム属性

生年月日	19750101
ログインメールアドレス	k.maezono@example.jp

[保存](#) [戻る](#)

- 項目を設定し、[保存] をクリックします。

2-3 SAML 設定を行う

ROBOT ID 前園 清治 ▼

ホーム [マイアカウント](#) [カスタム属性](#) [SAML設定](#) [セキュリティルール](#) [アカウント](#) [インポート/エクスポート](#) [企業](#)

- [SAML 設定] タブをクリックします。

SAML設定一覧 新規作成					
有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除

- 「新規作成」をクリックします。

ROBOT ID × VCRM SSO 設定

SAML設定編集

名前	VCRM
現在の画像イメージ	
画像アップロード	ファイルを選択 VCRMアイコン.png
接続識別子	***
有効	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
IdP initiated SSO	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
開始URL	https://***.saml.vcrm.com/
エンティティID	https://***.saml.vcrm.com/sp/metadata
ACS URL	https://***.saml.vcrm.com/acs
SAMLレスポンスに証明書を含める	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
署名対象のノード	Assertion
署名方式	RSA_SHA256
ダイジェスト方式	SHA256
名前識別子の書式	Unspecified
名前識別子の値	*ログインID
現在のSAMLログイン時表示画像イメージ	
SAMLログイン時表示画像アップロード	ファイルを選択 VCRM.JPG

属性マッピング

属性名	属性値	削除
vcrm-logout-id	*ログインID	削除

[設定欄追加](#)

[保存](#) [戻る](#)

3. 以下の情報を設定し、[保存] をクリックします。

以下の項目は VCRM との連携において必須となる項目です。

SAML 設定編集

名前：連携するシステムの名称など、任意の名前を入力します。

接続識別子：半角英数字で最大 30 文字の任意の文字列を入力します。ここで設定した文字列が「SSO 利用時の URL」に設定されます。

有効：ラジオボタン「ON」を選択します。

IdP initiated SSO：ラジオボタン「OFF」を選択します。

開始 URL：「https://[接続識別子].saml.vcrm.com/」を入力します。

エンティティ ID：「https://[接続識別子].saml.vcrm.com/sp/metadata」を入力します。

ACS URL：「https://[接続識別子].saml.vcrm.com/acs」を入力します。

署名対象のノード：「Assertion」を選択します。

署名方式：「RSA_SHA256」を選択します。

ダイジェスト方式：「SHA256」を選択します。

名前識別子の署名：「Unspecified」を選択します。

名前識別子の値：VCRM のログイン ID を設定するカスタム属性の項目を選択します。

カスタム属性について詳細は本章「ROBOT ID の設定」の「カスタム属性を作成する」をご参照ください。

属性マッピング

ROBOT ID × VCRM SSO 設定

属性名 : 「vcrm-login-id」 を入力します。

属性値 : 「名前識別子の値」 で選択した項目を選択します。

POINT

属性マッピングを登録する場合は「設定欄追加」をクリックすると設定欄が表示されます。

属性名	属性値	削除
vcrm-login-id	*ログインID	削除

2-4 証明書のダウンロードを行う

ROBOT ID 前園 清治 ▾

ホーム マイアカウント カスタム属性 **SAML設定** セキュリティルール アカウント インポート/エクスポート 企業

1. [SAML 設定] タブをクリックします。

有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除
ON	VCRM	https://***.saml.vcrm.com/acs	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/****/****	2025/07/28	削除

2. 前項「SAML 設定を行う」で作成した SAML 設定の名前をクリックします。

ROBOT ID × VCRM SSO 設定

SAML設定詳細 編集

名前	VCRM
現在の画像イメージ	
接続識別子	***
有効	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
名前識別子の値	*ログインID
現在のSAMLログイン時表示画像イメージ	
証明書のダウンロード	Base 64 encoded X.509 (.cer) 形式 メタデータ形式
証明書の有効期限	2025/07/28 再発行

属性マッピング 編集

属性名	属性値
vcrm-login-id	*ログインID

[戻る](#)

- 「証明書のダウンロード」欄にある「Base 64 encoded X.509 (.cer) 形式」をクリックしてダウンロードします。

ダウンロードした証明書ファイルは第3章「VCRM の設定」の「SSO 設定を行う」で利用します。

POINT

証明書の有効期限が過ぎている場合は「再発行」をクリックしてから証明書をダウンロードしてください。

※「VCRM」は証明書の有効期限が過ぎても正常にご利用いただけます。

証明書のダウンロード	Base 64 encoded X.509 (.cer) 形式 メタデータ形式
証明書の有効期限	2025/07/28 再発行

POINT

「SSO 利用時の URL」に記載されている URL は、第3章「VCRM の設定」の「SSO 設定を行う」で利用します。

有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除
ON	VCRM	https://***.saml.vcrm.com/acs	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/ ****/****	2025/07/28	削除

■ 3 VCRM の設定

VCRM にて、ROBOT ID と連携するための SSO 設定を行います。設定は VCRM の管理者アカウントからのみ実施可能です。

3-1 SSO 設定を行う

VCRM の SSO 設定にて ROBOT ID の設定を行います。

SSO 設定について詳細は VCRM の操作マニュアルをご参照ください。



The screenshot shows the VCRM user interface. At the top, there is a navigation bar with the VCRM logo and several utility links: '簡易動画プレーヤー[Beta]', 'お役立ち動画', 'よくある質問', 'お問い合わせ', and a user profile dropdown for '前園 清治'. On the left side, there is a sidebar menu with the following items: 'ダッシュボード' (highlighted in blue), '商談を予約する', '商談履歴を確認する', '資料を設定する', 'メモを設定する', 'パスワードを変更する', 'ユーザーを管理する', '状態を確認する', and '管理者設定' (highlighted with a red box). The main content area is divided into two sections. The top section is titled '商談を始める' (Start Negotiation) and contains a blue button labeled '今すぐ商談を始める' (Start Negotiation Now). The bottom section is titled '本日のスケジュール' (Today's Schedule) and features a table with columns: '予定日時' (Scheduled Date/Time), '商談タイトル (オーナー)' (Negotiation Title (Owner)), 'ルール名' (Rule Name), '状態' (Status), 'URL', '開始' (Start), and '削除' (Delete). The table currently displays the message '商談がありません' (No negotiations).

1. [管理者設定] をクリックします。

管理者設定

録画設定

SSO設定

SSOを利用する

SSO利用時の通常ログイン許可設定

SSO利用時のURL (利用時必須) ⓘ

識別子のフォーマット

IDプロバイダーログインURL (利用時必須) ⓘ

IDプロバイダーログアウトURL ⓘ

IDプロバイダー証明書 (利用時必須) ⓘ

ON

管理者のみ可能 全員可能

https:// .saml.vcrm.com/

urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:unspecified

https://robotid.jp/idaas/f/saml2/****/****

https://robotid.jp/idaas/f/login

```
-----BEGIN CERTIFICATE-----
MIIDCDCCAFcGAWlBAglIMrvAQJUVVxMwDQYJKoZIhvcNAQELBQAwwRDEXMBUGA1UEAwwOS25vd2xl
ZGdlU3VpdGUxHDAaBgNVBAoME0tub3dsZWRnZVN1aXRlIEluYy4xCzAJBgNVBAYTAkpQMB4XDTEx
MDIwMzA2MzZMzNiOjE0MDIwMzA2MzZMzNlowRDEXMBUGA1UEAwwOS25vd2xlZGdlU3VpdGUx
HDAa
```

保存

2. 以下の情報を設定し、[保存] をクリックします。

以下の項目は ROBOT ID との連携において必須となる項目です。

SSO を利用する：スイッチを ON（右）にします。

SSO 利用時の通常ログイン許可設定：任意で選択します。

SSO 利用時の URL：ROBOT ID の「SAML 設定」にて設定した接続識別子の値を入力します。詳細は第 2 章「ROBOT ID の設定」の「SAML 設定を行う」をご参照ください。

なお、VCRM から SSO ログインする際はこの URL がログイン URL となります。

識別子のフォーマット：「urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:unspecified」とします。

ID プロバイダーログイン URL：ROBOT ID に表示されている「SSO 利用時の URL」を入力します。詳細は第 2 章「ROBOT ID の設定」の「SAML 設定を行う」をご参照ください。

ID プロバイダー証明書：ROBOT ID でダウンロードした証明書ファイルを選択します。詳細は第 2 章「ROBOT ID の設定」の「証明書のダウンロードを行う」をご参照ください。

POINT

SSO 設定を有効にしていると「状況を確認する」に「SSO 結果を確認する」が表示されるようになり、SSO ログインの結果を確認できます。



日時	結果	ユーザー	SAMLレスポンス
2021-02-05 10:19:30.745	OK	b0000@example.com	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <samlp:Response xmlns:samlp="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:protocol" Destination
2021-02-05 10:10:40.680	Signature validation failed. SAML Response rejected		<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <samlp:Response xmlns:samlp="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:protocol" Destination
2021-02-05 09:45:38.984	OK	b0000@example.com	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <samlp:Response xmlns:samlp="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:protocol" Destination
2021-02-04 12:58:08.480	OK	b0000@example.com	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <samlp:Response xmlns:samlp="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:protocol" Destination